

小学校 高 学年< 5・6 - (6) >

学 年	5年 6年	時 間	学級活動 or 短学活 「防災〇×クイズ」	時 期	適時	時 数	15分～45分 問題数や経験有無・場所等で調整可能
目 標	発達段階に即した防災に関する知識を、グループでのクイズ形式で実施することにより、楽しく主体的に身につけることができる。						
資料・準備	消防庁「チャレンジ! 「防災48」防災〇×クイズ、 実施場所①体育館や多目的スペース等広い空間→「〇」と「×」の区域を設定 ②教室等狭い空間→「〇」、「×」のカード(各グループに1組ずつ)、または準備なしで腕か指サイン						

展開

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導 入	<p>1 ルールの説明を聞く。 ◇これから話すルールをよく聞いて、楽しくゲームをしましょう。 *ルール ①<体育館等広い空間の場合> グループで相談しクイズの答えの方に移動 <教室等狭い空間の場合> グループで相談し〇か×のカードを上げる ②ゲームの終わりはタイムオーバーのとき ③正解数の多かったグループが勝ち</p> <p>◇練習をしてみましょう。 (例: なまずは地震を前もって分かる能力がある。〇か×か?) (例: 中国地方には5つの県がある。〇か×か?) (例: 日本には47の都道府県がある。〇か×か?) (例: 県名に山が付く県は川が付く県より多い。〇か×か?)</p>	<p>○体育館等広い空間で実施する場合は、火災や地震等の災害の問題に〇か×かグループで相談して、答えの方へグループ全員が一緒に、人とぶつからないよう注意して移動するよう指示する。 ○教室等狭い空間で行う場合は、グループで相談して、代表者が〇×カードか腕や指で〇×を表すジェスチャーで答える。</p> <p>○この〇×クイズの問題の内容をよく聞いて覚えておくと、いざというときに自分や家族の命を守ることができるかもしれないので、自分たちが間違っても正解のグループの答えをよく聞いて覚えて帰るよう伝える。</p> <p>○一問に要する時間や合図の音(笛、タイマー音、タンバリン等)を決めておいた方がよい。</p> <p>○簡単な問題で一度練習する。防災に関係ないおもしろ問題でも可</p>
展 開	<p>2 防災クイズを実施する。 ◇それでは始めます。グループで相談して移動しましょう。(〇か×か上げましょう。) ◇答えを発表します。 (発表後、具体的な解説を行う。)</p> <p>◇以上で終わります。○問正解のグループは手を挙げてください。△問正解のグループ。□問正解のグループ。……………。</p> <p>◇第1位は、○○グループです。おめでとう。 第2位は、○○グループです。おめでとう。</p>	<p>○最後まで全員が集中して参加できるように、防災に関係ない問題や、すでに出した問題を再度出すなど工夫するとよい。 ○学校開放デーや参観日、また、親子会に実施し、保護者などにも一緒に参加してもらおうと家族で覚えることができ、また盛り上がる。</p> <p>○表彰状等でもあれば、さらに盛り上がる。</p> <p>☆どの問題にも真剣に取り組み、グループで決まりを守って相談することができたか。 ☆問題の解説をしっかりと聞くことができたか。</p>
ま と め	<p>3 学習のまとめ ◇今日覚えたことはいつ役に立つかもしれないので、しっかりと覚えて起きましょう。家で家族のみんなとも確かめておきましょう。</p>	<p>○本日のクイズプリントを持ち帰って家族でも共通理解するよう、終わりに配布する。 ○次回の予告等も児童の意欲や学習に役立つ。 ○同じ問題でも行うことを伝える。</p>

関連する 教科・領域等	学校教育全般
協力団体	